

秋の 全国交通安全運動展開

9月21日から30日まで『秋の全国交通安全運動』が展開され、様々な取り組みが実施されました。

第24回交通安全県民大会

9月21日(水)、地域住民の交通安全意識の向上のため交通安全県民大会が開催されました。交通安全宣言で津南保育園児が「僕たちは交通ルールを守り、安全に気をつけます。運転手のみなさんも安全運転をお願いします。」と述べました。

日頃から交通安全を意識し、安全で安心な交通環境を目指しましょう。



▲交通ルールを守ることを宣言します

交通安全クリーン作戦



9月22日(木)には、町内業者による交通安全クリーン作戦が行われました。参加者は町内のカーブミラーなどの交通安全施設の点検や清掃作業を行いました。

【参加業者】

大富建設、坂口建設、松本医院、豊崎建設、南興建設、肥薩瓦、村上建設、J A、新立産業、諫山産業、野崎土木、平国野崎建設、むつみ交通、太陽生コンクリート

他にも期間中、街頭指導が行われ、町では交通安全協会と協力して学生などの交通事故の防止を図りました。

海上パトロールを実施

8月29日(月)、水俣警察署沿岸警備協力会が海上パトロールを実施しました。

これは、沿岸防犯意識の向上と沿岸における事件・事故の未然防止などを目的として行われたものです。

海岸線を中心にパトロールを行い、「不審船や不審者を見かけたときは通報してください。」などと呼びかけを行いました。

これからも沿岸犯罪の未然防止にご協力下さい。



婦人会から啓発運動



▶敬老会参加者へ交通安全と結核予防を呼びかけました

津奈木町婦人会(交通安全母の会)では9月16日(金)、敬老会会場で、『交通安全キャンペーン』と併せて『結核予防キャンペーン』を行いました。

これは高齢者の方に交通事故や結核に気を付けてもらうため、敬老会に合わせて毎年実施しているものです。

日暮れも早くなるため、ドライバーは早めのライト点灯、歩行者は反射材の着用などで事故防止に努めましょう。